

【部会・分科会活動報告】 2008年7,8月度

食 品 安 全 研 究 会	食品安全調査研究部会	e-mail 情報の発信： ・第3報「農林水産省 調味料中のクロロプロパノール類含有実態調査の結果について」 部会会合：なし
	食品アレルギー研究部会	7/2 第2回例会 シンポグループ：アレルギー表示免除に関するEFSA Report 調査討議、翻訳グループ：中間ドラフト討議 Article on Hazard Characterization in Food Allergen Risk Assessment: (Food and Chemical Toxicology 2007; 45: 691-701) 部内講演（抗アレルギー食品の開発と新たな展開 河口友美 様） 10/1 第3回例会開催予定
	食品微生物研究部会	毒性学勉強会を具体化すべく福島昭治先生（ILSI Japan 理事 / 日本バイオアッセイ研究センター所長）と打合せを実施（8/1）。「毒性学教育講座」としての開催と概要を決定（食品リスク研究部会と共催/全13回を予定）。第1回を10/27（月）（講師：福島昭治先生）に開催予定。
	食品リスク研究部会	08年第4回運営会議開催（8/19, 13:30-17:00, サントリー） 「イルシー」誌に投稿する畝山先生勉強会のレポート案の確認 / 毒性学教育講座について/既存添加物の食経験文献について課題出し 毒性学教育講座（食品微生物研究部会と共催）準備 日本バイオアッセイ研究センター 福島昭治先生との打ち合わせ（8/1）。概要決定。第1回は10/27 15:00-17:00 講師は福島先生。 <次回運営会議：10/27, 13:00-15:00（サントリー）>
	バイオテクノロジー研究部会	新規部会員の募集を行い、8名の新しい方を迎えることとなった（新規企業5社）。部会開催の日程調整中。
	香料研究部会	・ 8/5 部会開催（13名出席）、TTC 翻訳出版打ち合わせ ・ 8/28 部会開催（7名出席）、TTC 翻訳出版打ち合わせ ・ TTC 邦訳は9月上旬入稿予定
	食品安全研究会全体	・ 香料研究部会出席 8/5、8/28：TTC 出版計画。 ・ ILSI Europe に TTC 翻訳出版承認申請書提出
栄 養 健 康 研 究 会	栄養研究部会	第5回「栄養とエイジング」国際会議の講演録が、「イルシー」誌2008年 vol. 94 として仕上げることができた。英語版をCD-ROMとして作成すべく、進行中。
	肥満タスクフォース	「日本人の肥満」日本語版の印刷に向けて第3回校正を実施し、最終的に本の形に仕上げべく会合を持ち進捗させた。また、英語版作成に向けて、日本語版の短縮版作成を実施中。英語版のプルーフリードを依頼中。
	炭水化物研究部会	GR プロジェクトと、二つの分科会（果糖分科会、ダイエット分科会）を中心に、活動を進める。炭水化物の摂取と健康（肥満、生活習慣病）との関係を、ILSI Japan として明確にすることを目標としている。
	GR プロジェクト	GR 測定プロトコルの普遍性を試験するために、GR 参加企業にリング試験への参加を打診した。リング試験の詳細については、9月12日に説明会を開き、決定すべき事項について協議する予定。
	果糖分科会	7月8日に果糖分科会を実施した。果糖の代謝については性差がある可能性もあり、この点についても注目して、果糖の摂取と肥満の関係についての文献データを整理する方向でまとめる。

	ダイエット分科会	7月8日に分科会を実施した。食欲・満腹感と血糖反応の関係を論じた論文紹介を継続して行った。これら文献紹介の結果をまとめ、総説に落とし込む作業を実施していく予定。
	茶類研究部会	今後、茶情報分科会を発足すべく、部会員に呼びかけを実施すべく準備中である。
	日本の食生活と肥満研究部会	7月10日に第11回研究部会(全体会)を開催。来年2月に開催予定の発表会について、各分科会の進捗状況報告、次回研究部会開催日程、について討議。
	発酵製品の多様性分科会	食事の量分科会と統合して活動を継続している。 7月7日に、だしの効果として、ラットでの低、高、超高脂肪含有食におけるグルタミン酸ナトリウム溶液の自由飲水投与の影響についての話を聞いた。エネルギー摂取や食事量の差はないものの、飲水量、グルタミン酸摂取量が上昇した群では優位に中性脂肪量が低下している。動物のデータをヒトと比較できることが望まれる。
	脂質の種類分科会	調査をメンバーで割り振りして担当する。10月中旬に調査を終了する予定。
	食事の量分科会	インターマップスタディーのマクロ栄養素やエネルギーの時間帯別の摂取を解析した結果、夕食(17時~0時)にたくさん食べている人が太っているとの結果が得られた。女性ではエネルギー摂取と肥満に相関はなかったが、男性では、BMIが高い(25~33)年齢40~50代の群ではBMIが低い群(17~22)に比べて摂取エネルギーが高い傾向があり、その時間的内訳は、朝60kcal、夜70kcal、おやつ若干量であった。また、両群間では動物性タンパク質および脂肪摂取量にも差がみられた。本内容は、疫学会誌に投稿し、1月に学会発表の予定。
	食品機能性研究会	
C H P	CHP 全体	英文ニューズレター発行 (No.9)
	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	<p>テイクテン (TAKE10!)</p> <p>7/8, 9, 15, 17, 18, 24 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区6会場)</p> <p>6/30~7/1 益田市介護予防リーダー養成講座 (講師: 木村美佳、島根・益田市)</p> <p>7/9~7/11 津和野町介護予防リーダー養成講座 (講師: 木村美佳、島根・津和野町)</p> <p>7/23~24 益田市介護予防リーダー養成講座 (講師: 木村美佳、島根・益田市)</p> <p>7/25~7/26 津和野町介護予防リーダー養成講座 (講師: 木村美佳、島根・津和野町)</p> <p>8/12, 20, 21, 26, 28, 29 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区6会場)</p> <p>8/27 墨田区すみだテイクテン「栄養講演会~最新研究が教える食事の秘訣!高齢者は肉も脂も食べよう!」 (講師: 熊谷修、墨田区役所)</p> <p>リズムテン (LiSM10!)</p> <p>8/18 行動変容支援スキルアップセミナー (講師: 荒尾孝、木村美佳、都道府県会館)</p> <p>8/19 「LiSM10!」カウンセラー養成研修 (講師: 荒尾孝、丸山</p>

	千寿子、木村美佳、ILSI Japan 会議室)
Project SWAN (Safe Water and Nutrition)	7/13 安全な水と食品衛生ワークショップ(ダイモ村) 7/25 水管理組合の継続性に関わるフォーカスグループ・ディスカッション(タンヒエップ村) 8/2~5 活動評価調査(ダイモ村) 8/11~15 水処理施設の運転に関わる評価調査(3地域) 8/30~31 活動評価調査(クワンチュン村) 7月 ニュースレター発行(No. 3:食品衛生と子供の下痢対処法(ダイモ)、No. 3:プロジェクト紹介と水処理施設の改造(クワンチュン)、5歳以下の子供のための栄養ガイドライン(3地域共通))
Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action)	7/ 27~8/ 9 鉄強化魚醤の Fe 測定トレーニング、品質保証トレーニング(Siem Reap, Cambodia)
国際協力委員会	
情報委員会	委員会開催1回(7月)。 日常業務としてのホームページ更新。 ILSI Japan パンフレット英文版作成作業<最終英文チェック>。 News Letter 第1号<日本語・英語版>作成作業。 栄養学レビュー17巻2号編集委員会開催、1号の翻訳・編集作業進行中。
編集部会	「イルシー」誌94号 第5回「栄養とエイジング」国際会議プロシーディング号 発刊。「イルシー」誌95号編集作業。

【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

【事務局からのお知らせ】

運営委員会	特になし
執行委員会	平成20年度第5回執行委員会が7月18日(金)に開催された。 審議事項 議案1 . ILSI EUROPE CONCISE MONOGRPH SERIES -THRESHHOLD OF TOXICOLOGICAL CONCERN (TTC) - 翻訳出版 香料部会が中心になって従来から翻訳出版してきた、ILSI Europe コンサイスモノグラフシリーズの一環である上記英語出版物の翻訳出版に関わる出版費用補填として約¥34万の支援要望があり、討議の結果本件は承認された。 議案2 . 肥満タスクフォース活動報告書 「日本人の肥満とメタボリックシンドローム - 栄養、運動、食行動、肥満生理研究 - 」の出版に関して討議の結果、日本語版書籍は英語版 CD 付きで500部発行し、英語版はCDのみにすることで本件は承認された。 議案3 . 茶類研究部会「茶情報分科会」の設立 原部会長の退任に伴い、部会長不在のまま茶類研究部会の下部

組織として「茶情報分科会」を設立して活動を継続したいとの要望について、本件は基本的には同部会員の総意ということで、了解されたが、執行委員会としても積極的な事業の展開を呼びかけることになった。

報告事項 1. 「栄養学レビュー」出版継続の経過報告

「栄養学レビュー」出版継続に関わる経過報告がされ、建帛社が持っている顧客名簿を貰うことはできないが、この出版物の申し込み方法を ILSI Japan が用意し、発送費を負担すれば同社が独自にもっていた同書籍のルート(約 100 名程度)への発送をしてもらえらることになったことが報告された。

報告事項 2. 「コミュニケーション推進会議 仮称」の経過報告

元朝日新聞の方へ同会議への協力を依頼したが、同会議が具体的なものになったら相談に乗ってもらえることになった。

この会議への参加会員としては、既に数社手を挙げているが、さらに他の会員企業にも声をかけることになった。

報告事項 3. ILSI Research Foundation attend the ILSI Japan annual meeting

以前、ILSI 本部から Fund Raising の説明にきたいとの話があったが、Fund Raising の前に、Research Foundation についての説明をする必要があるが、そのためにだけでは会員は集まらないので、ILSI Japan の総会の時に Fund Raising だけではなく、Grant とセットで説明する機会はあるとの助言をしたところ、後日 Dr. S. Harris か Dr. Steve Olin が出席の予定なので日程を連絡して欲しいとのメールがあったことが報告された。

報告事項 4. 2009 ILSI Annual Meeting in Tucson, ARISONA 16-22 Jan. 2009

来年の ILSI Annual Meeting が Tucson で開催されるが、新しいパブリックの理事にもできるだけ参加して欲しいとの呼びかけがあり、Japan Session を何にするかも考えなくてはならないことが報告された。

以上

平成 20 年度第 6 回執行委員会が 8 月 29 日(金)に開催された。

審議事項

議案 1. 執行委員会会則第 7 条 2. 執行委員会の成立要件の変更

執行委員会会則第 7 条 2. に依ると、「執行委員会は、執行委員の過半数の出席(参加)によって成立する。」ことになっているが、現在執行委員は 8 名なので、会議に 5 人の出席が必要で、1 名でも当日出席できなくなった場合会議が成立しなくなるので、見直しをして欲しいとの要請があり、議論の結果、重要案件については、事前に意思表示をとる事を条件に「4 名(半数)以上の出席」に成立要件を変更することになった。

議案 2. 執行委員の変更

石井胖行委員より、執行委員を辞任したいとの連絡があったことが報告され人選の結果、山口 隆司氏が後任として選出された。

議案 3. 定款の変更 第 13 条(1) 理事の定数の変更

平成 20 年度第 1 回理事会の役員の選任に関する議題のなかで、

	<p>理事より事務局長の理事選任が提案されたが、定款第 13 条(1)で役員の定数が 5 人以上 12 人以内になっており、もう 1 名分の枠がなかったこともあり、事務局長の選出は見送られた。同時に、本件に関連して理事の定数増が議論されたが、結論は出されなかった。執行委員会としては、事務局長を理事に加えるか否かの問題だけではなく、今後の新たなニーズに即応できるよう理事の定数増を提案することになった。</p> <p>議案 4 . 役員報酬規程(案) 役員報酬規程(案)について説明があり、当規程の内容については特に異議がなく承認された。</p> <p>議案 5 . 「栄養学レビュー誌の販売支援」 「栄養学レビュー」の ILSI Japan の会員を通じての販売支援の要請があったが、ILSI Japan の会員メンバーに余り負担を掛けせず、先ず女子栄養大学出版部の販売努力、学会等への呼びかけに Priority をおき、建帛社の販売ルートの情報を得るための協力依頼をもっと強くすることになった。</p> <p>報告事項 1 . ILSI Japan の定期的 News Release 「コミュニケーション推進会議」に関連して、ILSI Japan の News Release の場としては、日経フードサイエンスのスペースをもらい、冠講座に関する News Release をすることになったとの報告があった。</p> <p>報告事項 2 . ILSI Southeast Asia 主催で開催される第 5 回 Asian Conference on Food and Nutrition Safety 会議に関連して、ILSI Japan から参加者が何人か集まったらその人たちに対して東南アジアの食品行政に関する特別 round table を開催する予定であることが報告された。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
理事会	第 5 回の理事会は 9 月 12 日(金)に開催予定
事務局	特になし